

オキサジクロメホン・ジメタメトリン・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾビシクロン剤 シリウスターボ (1キロ粒剤 / ジャンボ)	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： 全農，日産，日産， エス・ディー・エス
成分： オキサジクロメホン〔オキサジノン系 PRTR・1種〕…0.80% (粒剤)，2.7% (ジャンボ) ジメタメトリン〔トリアジン系〕…0.60% (粒剤)，2.0% (ジャンボ) ピラゾスルフロンエチル〔スルホニルウレア系〕…0.30% (粒剤)，1.0% (ジャンボ) ベンゾビシクロン〔ビシクロオクタン系〕…2.0% (粒剤)，6.7% (ジャンボ)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 淡褐色細粒，水溶性パック入り 1パック30g (ジャンボ) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】…………… 〈共通〉

- 4つの成分を混合した一発処理除草剤で，水田一年生雑草から多年生雑草まで幅広い雑草に高い効果を示す。
- ホタルイ，コナギ，アゼナ類，藻類等の問題雑草に効果が高い。
- 移植水稻に対して優れた選択性を示し，通常の使用方法では薬害の心配が少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5，水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので，ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので，必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	ジャンボ
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	2葉期まで	
オモダカ クログワイ	発生始期まで	
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生始期まで	
シズイ	—	草丈3cmまで
アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生始期まで	

- オモダカ，クログワイ，シズイの防除は有効な後処理剤と組み合わせて使用する。
- ### 〈ジャンボ〉
- 小包装 (パック) のまま10 a 当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。
 - 散布時は圃場の水深を5cm以上にして実施する。

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5，水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物 (水稻) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物 (いぐさ，れんこん，せり，くわい) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

〈ジャンボ〉

- 直播水稻に使用する場合は，薬害をさけるため，稲の1葉期以降に使用し，稲の根が露出している時の使用はさける。

【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- 藻類に影響を及ぼすので，使用时並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈粒剤〉



【適用と使用方法】

①シリウスターボ1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植 水 稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ ヒルムシロ クログワイ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日 まで	1kg	湛水散布	1回 ※

※オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※ジメタメトリンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数 : 1回
 ※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数 : 3回以内

②シリウスターボジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ クログワイ ヒルムシロ シズイ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日 まで	小包装 (パック) 10個 300g	水田に小包装 (パック) のま ま投げ入れる。	1回 ※
直播水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、収穫75日前 まで			

※オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※ジメタメトリンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数 : 1回
 ※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数 : 3回以内